## 事業所名 栄町グループホーム

令和6年 1 月 12 日

作成日:

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具 体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	3 4 25	実際の災害発生時には、地域住民同士の協力 が必要不可欠であるが、コロナ禍以前は、グ ループホーム周辺地域(地元自治会)と、合同 での避難訓練等が開催されていたが、コロナ禍 以降、地域との合同防災訓練が実施できていない。	コロナ禍以前のように、地元自治会や地域 住民と合同防災訓練を実施し、日ごろから 地域全体で協力していくことや防災への意 識を高めていく。	次年度の地元自治会と合同防災訓練が開催できるように、自治会へ相談し、コロナ禍以前の 関係性が再構築できるように働きかける。	8ヶ月
2	4 39	グループホームの老朽化および入居者の高齢 化および認知症の重度化、医療依存度の重度 化に伴い、建物内部の構造に対応できず、居心 地が悪いものとなっている。	入所者の認知機能低下や医療依存度が高くても、身体に負担が生じない建物設備体制を整えていく。	彦根市高齢福祉推進課に相談しながら、建物 内部構造の見直しを行い、必要に応じて、内部 構造の改修を図り、生活での不具合が生じない 環境の提供を図っていくとともに、個々の医療 依存度の重度化に対応できるように体制を整 える。	12ヶ月
3					
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。